



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ツガミ

コード番号 6101 URL <http://www.tsugami.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 CEO (氏名) 西嶋 尚生

問合せ先責任者 (役職名) 管理部部長

(氏名) 米山 賢司

TEL 03-3808-1711

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日

平成27年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	21,141	△28.8	1,321	△72.2	848	△82.6	679	△80.0
27年3月期第2四半期	29,703	91.0	4,756	500.2	4,877	249.1	3,405	285.3

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △413百万円 (△110.1%) 27年3月期第2四半期 4,103百万円 (217.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	10.05	9.81
27年3月期第2四半期	47.21	46.40

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	56,682	34,145	58.8	498.15
27年3月期	56,829	37,279	64.1	522.94

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 33,310百万円 27年3月期 36,414百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	6.00	—	8.00	14.00
28年3月期	—	8.00	—	—	—
28年3月期 (予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,000	△22.4	3,000	△58.6	2,500	△67.7	1,800	△66.0	26.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	74,919,379株	27年3月期	74,919,379株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	8,050,267株	27年3月期	5,285,426株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	67,635,101株	27年3月期2Q	72,131,076株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
(1) 海外売上高	10
(2) 連結販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用情勢に改善がみられるなど、緩やかな回復基調が続いていますが、足元では、中国経済の減速や米国の利上げ観測の影響懸念から先行きについての不透明感が強まっております。

工作機械業界におきましては、国内市場は自動車部品向けが引き続き好調に推移し、また補助金・税制の助成効果もあり緩やかな増加傾向が続いてきました。海外市場は、米国と欧州が安定的に推移した一方、中国市場は経済の減速にともない弱含みで推移しました。

このような状況の下、当社グループはIT業界のみならず幅広い業種に販売を推進してきましたが、前年同期におけるスマートフォン需要の反落と中国市場の減速影響により、前年同期比、減収、減益となりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は21,141百万円(前年同期比28.8%減)、営業利益は1,321百万円(同72.2%減)、経常利益は848百万円(同82.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は679百万円(同80.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて146百万円減少し、56,682百万円となりました。これは主に、たな卸資産が2,930百万円増加した一方、現金及び預金が950百万円、受取手形及び売掛金が837百万円、投資有価証券が評価減により890百万円減少したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて2,987百万円増加し、22,537百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が2,157百万円、短期借入金が1,522百万円増加した一方、未払法人税等が471百万円減少したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて3,133百万円減少し、34,145百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益が679百万円増加した一方、配当金の支払い557百万円、自己株式が2,114百万円、その他有価証券評価差額金が854百万円が減少したことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は58.8%と前連結会計年度末に比べて5.3%の低下となりました。

②当期のキャッシュフローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて885百万円減少し、4,066百万円となりました。当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は、次のとおりです。(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、1,274百万円の増加となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益887百万円、減価償却費568百万円、売上債権の減少780百万円、未収消費税の減少381百万円、仕入債務の増加2,329百万円により資金が増加した一方、たな卸資産の増加3,317百万円、法人税等の支払い809百万円により資金が減少したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、879百万円の減少となりました。

これは主に、有形固定資産の取得292百万円、投資有価証券の取得300百万円、インド生産子会社に対する長期貸付333百万円により資金が減少したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、1,241百万円の減少となりました。

これは主に、短期借入金の増加1,525百万円により資金が増加した一方、自己株式の取得2,240百万円、配当金の支払い557百万円により資金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期連結業績予想は、第2四半期連結累計期間の実績を踏まえ修正しております。詳細につきましては、本日付け「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、平成28年3月期の期末配当金につきましては、当初予想のとおり1株につき8円(中間配当金8円と合わせて年間16円)としております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,175	4,224
受取手形及び売掛金	7,054	6,216
商品及び製品	8,264	10,890
仕掛品	5,684	6,129
原材料及び貯蔵品	8,750	8,610
未収消費税等	1,017	636
繰延税金資産	443	536
その他	513	480
貸倒引当金	△43	△44
流動資産合計	36,861	37,680
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,396	6,217
機械装置及び運搬具(純額)	4,171	4,003
土地	564	564
リース資産(純額)	27	23
建設仮勘定	3	11
その他(純額)	287	287
有形固定資産合計	11,451	11,107
無形固定資産	756	736
投資その他の資産		
投資有価証券	6,148	5,257
関係会社株式	11	11
関係会社出資金	1,131	1,110
長期貸付金	316	632
繰延税金資産	1	2
その他	149	144
投資その他の資産合計	7,759	7,158
固定資産合計	19,967	19,002
繰延資産	0	—
資産合計	56,829	56,682

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,276	10,433
短期借入金	6,855	8,377
未払法人税等	616	145
賞与引当金	227	301
製品保証引当金	448	451
その他	1,427	1,603
流動負債合計	17,851	21,312
固定負債		
繰延税金負債	1,084	708
役員退職慰労引当金	18	20
退職給付に係る負債	535	440
その他	58	54
固定負債合計	1,698	1,224
負債合計	19,550	22,537
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,345	12,345
資本剰余金	5,889	5,884
利益剰余金	15,963	16,074
自己株式	△2,738	△4,853
株主資本合計	31,460	29,450
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,798	1,943
為替換算調整勘定	2,123	1,881
退職給付に係る調整累計額	32	35
その他の包括利益累計額合計	4,953	3,860
新株予約権	865	834
純資産合計	37,279	34,145
負債純資産合計	56,829	56,682

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	29,703	21,141
売上原価	21,669	15,927
売上総利益	8,034	5,213
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	764	870
貸倒引当金繰入額	—	2
賞与引当金繰入額	52	86
退職給付費用	37	24
役員退職慰労引当金繰入額	2	2
研究開発費	570	645
保険料	86	98
製品保証引当金繰入額	186	196
その他	1,576	1,967
販売費及び一般管理費合計	3,278	3,892
営業利益	4,756	1,321
営業外収益		
受取利息	6	10
受取配当金	38	86
為替差益	561	—
その他	47	40
営業外収益合計	653	138
営業外費用		
支払利息	128	125
為替差損	—	291
手形売却損	62	84
支払手数料	264	49
その他	77	60
営業外費用合計	532	611
経常利益	4,877	848
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	2	2
新株予約権戻入益	—	49
補助金収入	—	8
特別利益合計	2	61
特別損失		
固定資産除却損	7	0
固定資産売却損	28	0
関係会社出資金評価損	—	21
事業整理損	16	—
特別損失合計	53	21
税金等調整前四半期純利益	4,826	887
法人税、住民税及び事業税	1,257	342
法人税等調整額	162	△134
法人税等合計	1,420	207
四半期純利益	3,405	679
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,405	679

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	3,405	679
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	224	△854
為替換算調整勘定	429	△241
退職給付に係る調整額	44	3
その他の包括利益合計	698	△1,093
四半期包括利益	4,103	△413
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,103	△413
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,826	887
減価償却費	528	568
関係会社出資金評価損	—	21
新株予約権戻入益	—	△49
補助金収入	—	△8
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△19	2
賞与引当金の増減額(△は減少)	40	73
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△26	8
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	15	△94
受取利息及び受取配当金	△44	△97
支払利息	128	125
固定資産除却損	7	0
固定資産売却損益(△は益)	28	△0
投資有価証券売却損益(△は益)	△2	△2
事業整理損	16	—
為替差損益(△は益)	△330	134
売上債権の増減額(△は増加)	△7,478	780
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,738	△3,317
前渡金の増減額(△は増加)	65	91
仕入債務の増減額(△は減少)	1,909	2,329
未収消費税等の増減額(△は増加)	62	381
その他	634	248
小計	△1,375	2,082
利息及び配当金の受取額	38	83
利息の支払額	△121	△90
補助金の受取額	—	8
法人税等の支払額	△1,378	△809
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,837	1,274
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△30	△224
定期預金の払戻による収入	87	275
有形固定資産の取得による支出	△703	△292
有形固定資産の売却による収入	9	2
無形固定資産の取得による支出	△382	△10
投資有価証券の取得による支出	△0	△300
投資有価証券の売却による収入	2	2
長期貸付けによる支出	—	△333
その他	3	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,013	△879
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	4,638	2,956
短期借入金の返済による支出	△2,609	△1,430
自己株式の売却による収入	51	35
自己株式の取得による支出	△265	△2,240
配当金の支払額	△434	△557
リース債務の返済による支出	△6	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,373	△1,241
現金及び現金同等物に係る換算差額	59	△38
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,418	△885
現金及び現金同等物の期首残高	6,044	4,952
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,626	4,066

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	日本	中国	韓国	合計
売上高				
外部顧客への売上高	11,451	17,736	515	29,703
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,206	4,963	17	13,187
計	19,658	22,700	532	42,891
セグメント利益	775	4,064	20	4,860

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,860
未実現利益の消去他	△104
四半期連結損益計算書の営業利益	4,756

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	日本	中国	韓国	合計
売上高				
外部顧客への売上高	12,330	8,023	787	21,141
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,306	7,003	19	12,328
計	17,636	15,026	807	33,470
セグメント利益	328	994	61	1,384

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,384
未実現利益の消去他	△63
四半期連結損益計算書の営業利益	1,321

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 海外売上高

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計
I 海外売上高(百万円)	12,132	2,089	1,533	15,755
II 連結売上高(百万円)				21,141
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	57.4	9.9	7.2	74.5

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……………中国、タイ、韓国、シンガポール、フィリピン、インド

(2) アメリカ……………アメリカ合衆国、メキシコ

(3) ヨーロッパ……………スイス、ドイツ、フランス、イタリア

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(2) 連結販売実績

(百万円未満切捨)

事業の種類別	前第2四半期連結累計期間 (H26.4.1~H26.9.30)		当第2四半期連結累計期間 (H27.4.1~H27.9.30)		比較増減	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
自動旋盤	26,606	89.6	16,610	78.6	△9,995	△37.6
研削盤	1,433	4.8	1,910	9.0	476	33.2
マシニングセンタ	712	2.4	344	1.6	△367	△51.6
転造盤、専用機	780	2.6	2,143	10.2	1,362	174.5
その他	170	0.6	132	0.6	△38	△22.3
合計	29,703	100.0	21,141	100.0	△8,562	△28.8
(うち海外売上高)	(25,590)	(86.2)	15,755	74.5	△9,834	△38.4